

令和5年度

～ 子どもは地域で育つ
地域は子どもで結ばれる ～

おしかけふれあい塾

No.15



地域総がかいで子どもを育てる

「言葉で思いを伝える朗吟を学び、伝統文化を実感しました」

10月17日（火）菱海中学校
3校時 10:45～11:35

～ 鴻峯吟詠 大津朗吟会 ～

菱海中学校の3年の生徒が、「大津朗吟会」の方4名に「朗吟」の指導をしていただきました。生徒が教えていただいたのは、朱熹の「偶成」という詩です。「大津朗吟会」のみなさん、生徒のためにご指導いただき、誠にありがとうございました。

朗吟は「礼に始まり礼に終わること」や「詩には作者の生き方や心がこめられ、その言葉を声に出して思いを相手に伝えること」など、吟じる心構えを最初に学びました。また、「偶成」の詩の内容は、『二度とない人生は、少年時代の日々の過ごし方で決まり、自分自身で心身ともに鍛え立派な人になる』という内容で、これから進学や卒業等を控える3年生の生徒にピッタリとマッチした内容でした。生徒は、指導者の方々と一緒に詩を吟じながら、自分の進路や将来を考えたことでしょう。授業の終盤には、大きな声で詩を吟じることができるようになりました。1番最後に、指導者の浴田様のお手本となる「志」の朗吟をみんなで鑑賞しました。生徒の凛とした態度に加え、日本の伝統文化にふれた喜びが感じられました。

